

こやす和彦通信

発行／小易和彦後援会 連絡先／047-444-2678 (TEL/FAX)



令和2年度鎌ヶ谷市予算編成に関する要望書を提出

鎌ヶ谷市議会公明党は、本年11月1日、清水市長に対し、令和2年度／鎌ヶ谷市予算編成に関する要望書を提出しました【写真】。要望書では、少子高齢化・人口減少社会を見据えた様々な課題の解決には、生活現場の声を真摯に受け止め、市民との相互信頼は不可欠であり、責任ある政治が求められていることを強調。その上で、防災・減災対策や教育・福祉の充実、安心・安全、未来を見据えた街づくりなど、**13分野・331項目**にまとめました。

※主な重点政策は以下の通り

- ◆行政改革の推進と自主財源の更なる確保
- ◆災害情報伝達手段の整備・拡充
- ◆自主防災行動力を高めるための施策の充実
- ◆総合治水対策による都市型水害対策の強化
- ◆防犯灯管理・LED化推進事業の促進
- ◆待機児童対策の推進と幼児教育の充実
- ◆介護予防の推進及び介護サービスの充実
- ◆障がい福祉サービスの充実 ◆教育環境の充実
- ◆救急医療体制の充実強化 ◆通学路の安全総点検の実施と対策強化
- ◆ききょう号の利便性向上 ◆新京成線高架化後の周辺整備の促進



令和元年一般質問項目について

- 6月会議 「通学路の環境整備について」
 「動物愛護施策について」
- 9月会議 「幼児教育・保育の無償化に向けた具体的取り組みについて」
 「小中学校の外国語教育について」
- 12月会議 「新学習指導要領の完全実施について」

所属委員会など

- ◎都市・市民生活常任委員会（委員長）
- ◎議会運営委員会
- ◎千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員（議会運営委員）
- ◎ファイターズ鎌ヶ谷振興議員連盟 副会長



台風15号被害に関する要望書を提出

令和元年9月9日未明に上陸した台風15号では、長時間に渡る停電が市内で発生し、熱中症への健康被害の懸念や災害情報の伝達、避難所の開設・閉設の判断などにおいて、新たな課題が見受けられました。今後の災害対応において以下の対策を講じるよう、清水市長に要望書を提出しました【写真】。



【主な要望項目】

(令和元年9月10日 鎌ヶ谷市役所にて)

1. 安心eメールやSNSを活用した情報発信の充実、普及促進
2. 障がい者や高齢者など情報弱者に対する情報伝達手段の充実
3. 高齢者や乳幼児のいる家庭への積極的な早期避難の呼びかけを行うこと
4. 避難所や公民館への非常用発電機や情報通信機器の充電設備の配備
5. 必要に応じ、備蓄倉庫での食料や水を提供すること
6. 避難所の開設にあたっては、情報発信など早期に対応を図ること
7. 避難所の閉設においては、停電の復旧状況を考慮し判断すること



鎌ヶ谷市学校給食センター視察

平成26年4月にオープンし、翌年2月から学校給食の段階的な食物アレルギーの除去食の提供に取り組み、卵・乳・落花生・えび・かに・そばの対応のほか、令和元年6月から小麦の除去食の提供も開始され、表示義務7品目すべての除去食が提供されるようになりました。またウィンナーやハムなどの加工肉のアレルゲンフリー食材やエッグフリーのマヨネーズ、小麦を使用しないカレーなどについても令和元年6月から食物アレルギー対応として行われています。



学校給食センターを視察する公明党鎌ヶ谷市議団（令和元年10月9日）